

第3期埼玉県観光づくり基本計画

令和4年度 施策実施状況報告書

埼 玉 県

目 次

第 1 第 3 期埼玉県観光づくり基本計画の概要	5
1 基本理念	5
2 基本方針	5
3 施策体系	5
第 2 計画の進捗状況	6
1 施策の取組状況	6
2 計画の目標・実績	7
第 3 計画に基づく事業実施状況	10
主要施策 1 安心・安全で誰もが楽しめる観光の推進	10
1 外国人観光客のニーズに合わせた周遊ルートの分析や企画	10
主要施策 2 観光産業の持続的発展の促進	10
1 ワークーションの取組など観光地の課題解決のための、埼玉みどろ旬感協議会を通じた定期的な情報収集とアドバイスの実施	10
主要施策 3 デジタル技術を活用した魅力と利便性の向上	11
1 バーチャル技術も活用したアニ玉祭（アニメ・マンガまつり in 埼玉）の開催	11

主要施策 4 アニメの聖地化の更なる推進	11
1 アニメ関係者等との連携、特命観光大使を活用したイベント等の実施	11
主要施策 5 強みを生かした何度も訪れたくなる埼玉観光の確立	12
1 DMOを軸とした地域資源を活用した着地型観光ツアーやの造成	12
2 渋沢栄一翁を軸とした埼玉三偉人に関する観光ツアーやの展開	12
3 民間事業者等と連携したプロモーションや誘客イベントの実施	13
4 川や森林等の自然環境を生かした体験型観光の促進	13
5 田園の保全や創造等に資する普及啓発を行うための農業体験イベントの実施	14

第1 第3期埼玉県観光づくり基本計画の概要

埼玉県観光づくり推進条例（平成24年3月27日施行）に基づき、令和4年6月定例県議会において、第3期埼玉県観光づくり基本計画策定の報告を行った。

この計画は、観光づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するためのものである。

1 基本理念

「旅したくなる また来たくなる ずっと居たくなる埼玉」

2 基本方針

- (1) ポストコロナを見据え、チャンスに変える
- (2) デジタル技術で創る・魅せる
- (3) 埼玉らしさを磨く・極める

3 施策体系

- 主要施策1 安心・安全で誰もが楽しめる観光の推進
- 主要施策2 観光産業の持続的発展の促進
- 主要施策3 デジタル技術を活用した魅力と利便性の向上
- 主要施策4 アニメの聖地化の更なる推進
- 主要施策5 強みを生かした何度も訪れたくなる埼玉観光の確立

第2 計画の進捗状況

1 施策の取組状況

第3期埼玉県観光づくり基本計画（以下「計画」という。）（令和4年度～令和8年度）に基づき、市町村、民間企業等と連携し、5つの主要施策に取り組んだ。

○ 主要施策1 「安心・安全で誰もが楽しめる観光の推進」

新型コロナウイルス感染症の収束後に再開するインバウンド需要を見据え、外国人観光客のニーズに合わせた周遊ルートの企画等を行った。

○ 主要施策2 「観光産業の持続的発展の促進」

観光地の課題解決のため、埼玉みどろ旬感協議会を通じた定期的な情報収集やアドバイスを行った。

○ 主要施策3 「デジタル技術を活用した魅力と利便性の向上」

埼玉ゆかりのアニメやマンガを活用したイベント「アニ玉祭（アニメ・マンガまつり in 埼玉）」をリアルとオンラインハイブリッドで開催した。

○ 主要施策4 「アニメの聖地化の更なる推進」

埼玉観光サポーターであるクレヨンしんちゃんを活用した県内周遊事業などを実施した。

○ 主要施策5 「強みを生かした何度も訪れたくなる埼玉観光の確立」

DMOを軸とした地域資源を活用した着地型ツアーの造成や民間事業者等と連携した誘客イベントを実施した。また、首都圏からのアクセスの良さや自然の豊かさなど本県の特性を生かした体験型観光の創出を促進した。

2 計画の目標・実績

計画で定めた目標値の実績等については、以下のとおりである。

(1) 観光消費額

【目標の設定】

現状値（令和2年）3,266億円 ⇒ 目標値（令和8年）7,400億円

【実績】

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	目標値 (令和8年)
5,772億円	3,266億円	4,486億円	5,380億円	7,400億円

(2) 本県で観光・レジャーを楽しむ人の数（観光入込客の数）

【目標の設定】

現状値（令和2年）7,349万人 ⇒ 目標値（令和8年）1億6,000万人

【実績】

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	目標値 (令和8年)
1億3,459万人	7,349万人	8,592万人	1億974万人	1億6,000万人

(3) 本県を訪れた年間外国人観光客数

【目標の設定】

現状値（令和2年）8万人 ⇒ 目標値（令和8年）65万人

【実績】

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	目標値 (令和8年)
65万人	8万人	－（※1）	5万人（※2）	65万人

※1 新型コロナウイルス感染症の影響により、海外からの入国制限措置及び入国後の行動制限が取られたことから、令和2年4月から外国人観光客に関する調査を停止したため、令和3年は実績数値なしとなっている。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響により、海外からの入国制限措置及び入国後の行動制限が取られていたため外国人観光客に関する調査が停止されていたが、令和4年6月に入国制限が緩和され、令和4年7月に調査を再開したことから、令和4年7月から令和4年12月までの数値となっている。

(4) 1人あたりの観光消費額

【目標の設定】

・県外からの宿泊客

現状値（令和2年）15,955円 ⇒ 目標値（令和8年）29,300円

・県外からの日帰り客

現状値（令和2年）5,695円 ⇒ 目標値（令和8年）8,700円

【実績(県外からの宿泊客)】

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	目標値 (令和8年)
23,564円	15,955円	22,709円	22,182円	29,300円

【実績(県外からの日帰り客)】

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	目標値 (令和8年)
6,923円	5,695円	6,476円	6,423円	8,700円

第3 計画に基づく事業実施状況

計画に基づき実施した主な事業は、以下のとおりである。

■ 主要施策1 安心・安全で誰もが楽しめる観光の推進

1 外国人観光客のニーズに合わせた周遊ルートの分析や企画

国、他都府県、鉄道事業者、県内市町村等と連携し、埼玉県の強みを活かした、訪日外国人観光客向けの周遊ルートの企画等を実施した。

(1) 北陸新幹線沿線自治体連携事業

- ・1都9県2府、JR東日本及びJR西日本で連携し、東京から大阪までを北陸新幹線で結ぶ新たなゴールデンルートを外国人観光客に提案

(2) 関東観光広域連携事業

- ・関東エリア（1都10県）が連携してテーマ性、ストーリー性を持った一連の魅力ある観光情報を発信

予算事業名	外国人観光客誘致広域連携事業（継続）	支出済額	3,857千円
-------	--------------------	------	---------

■ 主要施策2 観光産業の持続的発展の促進

1 ワークーションの取組など観光地の課題解決のための、埼玉みどろ旬感協議会を通じた定期的な情報収集とアドバイスの実施

県内市町村及び市町村観光協会が会員となっている「埼玉みどろ旬感協議会」を活用して、(一社)埼玉県物産観光協会を通じ、観光施策や事例等の提供等を実施した。

(1) 「埼玉みどろ旬感協議会」の活用

- ・観光施策や事例等の提供及び情報収集を実施

予算事業名	戦略的広域観光推進費（継続）	支出済額	89,855千円
-------	----------------	------	----------

■ 主要施策3 デジタル技術を活用した魅力と利便性の向上

1 バーチャル技術も活用したアニ玉祭（アニメ・マンガまつり in 埼玉）の開催

国内外における「埼玉県＝アニメの聖地」のイメージ定着や国内外のアニメファンの誘致、県内におけるアニメツーリズムの促進を目的とした事業を実施した。

（1）アニ玉祭（アニメ・マンガまつり in 埼玉）の開催

- ・市町村、商工団体、民間事業者等の協力のもと、埼玉ゆかりのアニメやマンガを活用した大規模イベント第10回「アニ玉祭（アニメ・マンガまつり in 埼玉）」を、令和4年10月22日（土）にリアルとオンラインハイブリッドで開催

（2）アニメだ！埼玉PR事業

- ・埼玉アニメ聖地御朱印帳や県内のアニメ聖地をまとめたリーフレットを作成し、イベント等で配布

予算事業名	アニメだ！埼玉事業（継続）	支出済額	22,403千円
-------	---------------	------	----------

■ 主要施策4 アニメの聖地化の更なる推進

1 アニメ関係者等との連携、特命観光大使を活用したイベント等の実施

アニメ関係者等と連携し、埼玉観光サポーターの「クレヨンしんちゃん」や埼玉特命観光大使を活用したイベントを実施した。

（1）埼玉観光サポーターの「クレヨンしんちゃん」を活用したイベント等

- ・イトーヨーカドー春日部店内にアニメ発信拠点「アニメだ！埼玉 情報発信スタジオ～オラが埼玉を紹介するゾ～」を整備
- ・クレヨンしんちゃんを活用したスタンプラリーの実施

(2) 埼玉特命観光大使を活用したイベントの実施

- ・第10回「アニ玉祭（アニメ・マンガまつり in 埼玉）」に埼玉特命観光大使の藤咲彩音さん（でんぱ組.inc）が出演

予算事業名	アニメだ！埼玉事業（継続）	支出済額	22,403千円
-------	---------------	------	----------

■ 主要施策5 強みを生かした何度も訪れたくなる埼玉観光の確立

1 DMOを軸とした地域資源を活用した着地型観光ツアーの造成

DMOである（一社）埼玉県物産観光協会の着地型観光ツアーの造成を支援した。

(1) 埼玉ならではのツアーの造成事業

- ・酒蔵やウイスキー製造所を活用するなど、埼玉ならではの体験プログラムを盛り込んだツアーの企画・販売

予算事業名	戦略的広域観光推進費（継続）	支出済額	89,855千円
-------	----------------	------	----------

2 渋沢栄一翁を軸とした埼玉三偉人に関する観光ツアーの展開

渋沢栄一翁が大河ドラマの主人公となったことや新一万円札の肖像に選ばれたことを好機ととらえ、地元深谷市等と連携し、県内外からの観光客誘客を図った。

(1) 埼玉三偉人PR事業

- ・鉄道事業者と連携し、三偉人フリーきっぷを作成及び販売（7月中旬～9月）
- ・三偉人や協賛店舗（熊谷市、深谷市）を紹介するリーフレットの作成

予算事業名	渋沢栄一翁を軸とした観光振興事業費（継続）	支出済額	5,189千円
-------	-----------------------	------	---------

3 民間事業者等と連携したプロモーションや誘客イベントの実施

ところざわサクラタウン等の民間事業者及び他都県と連携し、広域観光を促進するためのイベント等を実施した。

(1) 民間事業者等との連携

- ・ところざわサクラタウン及び(一社)アニメツーリズム協会と連携し、県内のアニメ聖地認定市町を声優が紹介する動画を制作し、角川武蔵野ミュージアムで行うアニメ聖地展示イベントにて放映

(2) 広域観光を促進するため交通事業者や近隣都県と連携・協働

- ・東京都と連携した周遊観光の促進

予算事業名	魅力ある埼玉の観光づくり連携促進事業（継続）	支出済額	75,469 千円
-------	------------------------	------	-----------

4 川や森林等の自然環境を生かした体験型観光の促進

川や自然ふれあい施設等を活用し体験型観光を促進した。

(1) 川の国応援団支援

- ・地域の川の再生活動団体を育成・支援するとともに、「川の再生」の県民運動を実施
(資材提供等による「川の国応援団」支援 322 件、リバサポ関連イベント 67 件)

予算事業名	SAITAMA リバーサポーターズプロジェクト事業費 (継続)	支出済額	5,193 千円
-------	------------------------------------	------	----------

(2) みんなの美の山魅力アッププロジェクト

- ・美の山公園において、自然環境や地域の資源等を活かした体験型イベント等の実施

予算事業名	みんなの美の山魅力アッププロジェクト事業（継続）	支出済額	6,563 千円
-------	--------------------------	------	----------

(3) 自然ふれあい施設等（埼玉県自然学習センター・北本自然観察公園、埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター、さいたま緑の森博物館）等の活用

- ・親子で楽しむ自然観察会や、自然の中で遊びながら自然を体感し学ぶ体験教室等のイベントの実施
- ・自然を効果的に活用し、誰もが気軽に自然と親しむことができる学習機会の提供

予算事業名	自然ふれあい施設管理事業（継続）	支出済額	184,636 千円
-------	------------------	------	------------

5 田園の保全や創造等に資する普及啓発を行うための農業体験イベントの実施

(1) 見沼田圃保全・活用・創造事業推進

見沼田圃の保全・活用・創造に資する普及啓発を図るための農業体験イベント等の実施

- ・見沼たんぼ農業体験等イベント実施回数 57回

予算事業名	見沼田圃保全・活用・創造事業推進費（継続）	支出済額	16,129 千円
-------	-----------------------	------	-----------